



表示期間中の歪変化の可能性のある主な地殻変動

- ①: 宮城県沖の地震 (2005.08.16 M7.2)、福岡県西方沖地震 (2005.03.20 M7.0)、留萌支庁南部の地震 (2004.12.14 M6.1)、釧路沖の地震 (2004.11.29 M7.1, 2004.12.06 M6.9)、新潟県中越地震 (2004.10.23 M6.8)、十勝沖地震の余効変動
- ②: 新潟県中越地震 (2004.10.23 M6.8)、紀伊半島沖・東海道沖の地震 (2004.09.05 M7.1, M7.4)、十勝沖地震の余効変動
- ③: 十勝沖地震 (2003.09.26 M8.0)、豊後水道 SSE (2003.08 ~ 12)、宮城県北部の地震 (2003.07.26 M6.4)、宮城県沖の地震 (2003.05.26 M7.1, 2002.11.03 M6.3)
- ④: 房総半島 SSE (2002.10 ~ 11)
- ⑤: 芸予地震 (2001.03.24 M6.7)、鳥取県西部地震の余効変動、三宅島の活動 (2000.06 ~)
- ⑥: 鳥取県西部地震 (2000.10.06 M7.3)、三宅島の活動 (2000.06 ~)、有珠山の活動 (2000.03 ~)
- ⑦: 特段なし
- ⑧: 伊豆半島の活動 (1998.04 ~ 05)、岩手県内陸北部の地震 (1998.09.03 M6.2)、岩手山の活動 (1998.03 ~)

※②、③の期間中には全国的なアンテナ交換を実施した事により、人為的な影響が反映された歪パターンノイズの乱れが存在する可能性がある。

第 16 図 ~ 第 17 図 GPS 連続観測データから推定した過去 8 年間の日本列島の水平歪
 Fig. 16-17 Temporal variation of horizontal strain in Japan derived from continuous GPS measurements.